経 済 学 部

学校推薦型選抜問題
(小論文)

2025 年 11 月 23 日(日)

(9 ：30～10：30)

注 意 事 項

1. 試験開始の合図があるまで，問題冊子の中を見てはいけません。
2. 問題冊子は 6 ページ，解答用紙は 1 枚です。
3. 答案作成にあたっては，注意事項を必ず読んでください。
4. 試験中に問題冊子の印刷不鮮明，ページの落丁・乱丁及び解答用紙の汚れ等に気付いた場合は，手を挙げて試験監督者に知らせてください。
5. 解答には筆記用具，消しゴム以外のものを使用してはいけません。
6. 解答用紙の※印欄には，何も記入してはいけません。
7. 問題冊子は持ち帰ってください。

ただけです。最初は無視から始まり，どうしても無視しきれなくなると，「使い物にならない」，「実績はあるのか」，「上手くいくか分からない」，「リスク注2がある」と言い，できるだけ導入を遅らせます。この抵抗に負けると，そもそも導入されなかったり，そのスピードが遅くなったり，骨抜きのイノベーションぽいことの導入になったりします。「雇用を守る」と力強く言う経営者も，高い収益性が見込める投資機会をしっかりと見つけて(つくりだしてという言い方が正しいですが)，そこに投資をし，既存の人員の再配置をしていかなければ，それは，陳腐化したタスクに就いていた人のために，将来の高い収益性を犠牲にする意思決定をしているのと同じです。

このような抵抗に対して，「自分のことだけ考えるな」とか「スキルが陳腐化したのは自己責任だ」と責めたり，イノベーションを導入しようとする人に「抵抗勢力に負けるな」と鼓舞したりしても，それほど意味はありません。新しいチャレンジを促し，抵抗を減らす上で大切なのは，リスクのシェアの仕組みです。

リスクのシェアは破壊される人にとって大切です。自分の生活を成り立たせている基盤を分散的にしてリスクの共有ができれば，安定性が増すからです。これまでは国や企業がリスク・シェアの中心的な役割を担ってきましたが，その機能が弱まり，個人がそのリスクを負うようになってきています。

出典：清水洋(2024)『イノベーションの科学』中公新書。一部改変。

注１）イノベーション：ここでは「経済的な価値をもたらす新しいモノゴト」を指す。経済的な価値を生み出すという点と，新しいという点の二つがそろうとイノベーションとなる。

注２）リスク：望ましくないできごとが将来に起こりうる可能性。

問 1　上記の文章を読んで，300 字以内で要約しなさい。

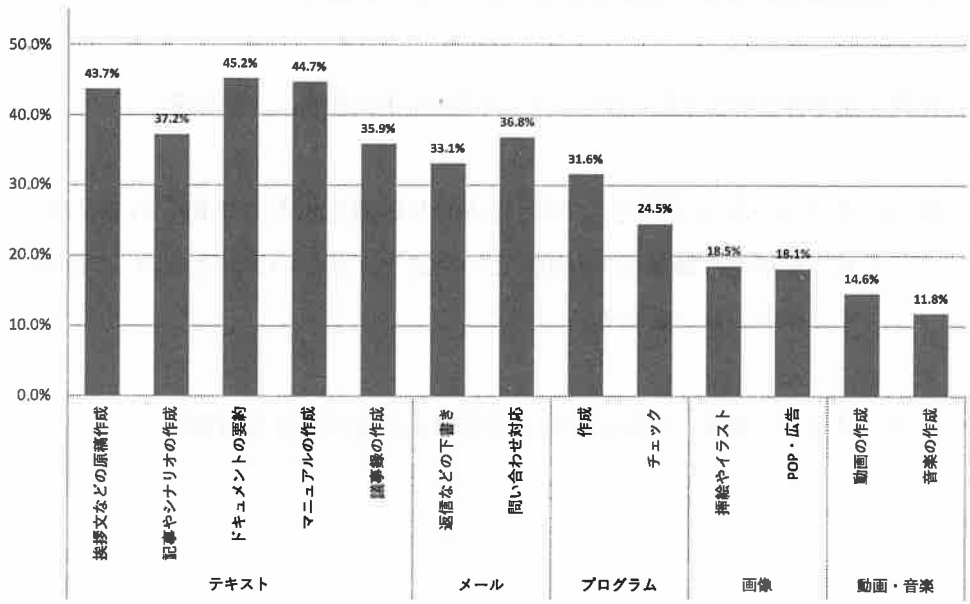
問 2　上記の文章と次の（資料 1）・（資料 2）を読み，日本の労働人口の課題を踏まえ，生成 AI が社会に及ぼす影響やそれへの対策について，自身の考えを 400 字以内で述べなさい。ただし（資料 2）の引用は必要最小限にとどめること。

（資料 1）　プログラミングのコードや文章，音声，画像などを生み出せる人工知能は生成 AI と呼ばれています。生成 AI は，ホワイトカラーやクリエイティブな仕事に就く人のスキルを代替するのではないかという懸念が広まっています。生成 AI がどのような変化をもたらすかの考察はあくまでも予測になりますが，これまでの歴史から考えると，新しい技術による代替は起こると考えるのが妥当です。

出典：清水洋（2024）『イノベーションの科学』中公新書。一部改変。

（資料 2）　生成 AI の活用可能性

質問：今後，どのような業務で生成 AI が活用できると思いますか。



出典：NRI（2023）「AI の導入に関するアンケート調査」を基に作成。